交野おりひめ大学　地域活性化取り組み　2019年度

きかく学科ワークショップ　Workshop No-08

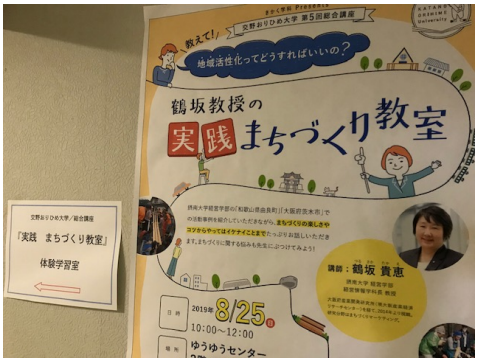
8月のワークショップは、総合講座の企画・運営にトライ!!

きかく学科presents 交野おりひめ大学第5回総合講座
『実践まちづくり教室』

・日時：2019年8月25日(日)　10時～12時
・場所：ゆうゆうセンター2階体験学習室
・講師：鶴坂貴恵さん　摂南大学経営学部教授
・参加費：500円
・参加者（きかく学科）：島崎・川崎・西本・高橋・浅野＋娘さん・甲斐
・参加者（全体）：43名

43名
参加!!

趣旨　・WSの特別バージョンで、大学の「総合講座」をきかく学科が主催
・大学の運営メンバーや学生、まちづくりに参画・興味のある市民を対象
・「マーケティング」「まちづくり」を研究する摂南大学の鶴坂先生を招く



左上）
入口には浅野さんデザインのポスター

右上）
摂南大学名誉教授でもある羽石学長による紹介

左下）
テーマは「まちづくり」と「マーケティング」
笑いもまじえ熱いトークが展開

右下）
43名もの方々が熱心に耳を傾け、質疑も時間切れに

学科発の「総合講座」として、成功できました!!

○良かった点
島崎Lによる各方面への調整で参加人数が増えた。
（地域振興課・行政経営室職員・星田山手・妙見東区長他の参加）
大学の枠を越えて、市民のみなさんと思いを共有できた。

○残念だった点
きかく学科生・大学理事の参加は多かったが、運営委員や学科リーダー、学科生の参加が伸び悩んだ。

○気づいた点
「まちづくり」という言葉が、一部参加検討者に難しい印象を与えた。実際、参加者アンケートにも「まちづくりって、道路をつくったり環境を整えたりなど行政がするものだと思っていたが、産業を通じて、しかも市民にもできるものという話が新鮮だった」というコメントがあった。
私（甲斐）は、市民大学の活動もやり方によっては「まちづくり」だと考えていて、おりひめ大学のみなさんにも同じ意識や自信を持ってもらいたくて、あえてタイトルを『まちづくり教室』としました。

○先生の話（アンケート用紙から印象に残った点を抜粋）
摂南大学の活動（和歌山由良町／茨城市いばきた）を通してお話いただいた。
・まちづくりには、「仕組みづくり」が重要
　→仕組みができていると、人が変わっても活動が継続できる（持続可能となる）
・まちのブランド力アップにつなげる
・金銭的に自立する
・行政の巻き込み
・学生に任せる　etc.

○質疑
地区で熱心に活動する方々から、新しい人材の巻き込み（若者・子育て世代）に苦労しているという意見が出た。

○アンケート
より具体的・実践的な話をもっと聞きたいという声が多かった。
参加43名中、
アンケート協力・・・24名
総合講座を周囲に紹介したい・・・17名

きかく学科　今後の動き
・まわしよみ新聞　10月12日(土)10時～12時＠ギャラリー
・にぎわいフェスタ（てがみ学科サポート）　10月27日(日)
・11月WS「六甲ミーツアート芸術散歩」視察　日程調整中
・「姫むす」商連と継続して検討